

令和2年度事業報告

I. 活動概要

蓮田市社会福祉協議会地域福祉活動計画2018の基本理念である「共に生き、共に支え合う共生社会の実現」に基づき、地域社会にある福祉課題を解決することを目的として、市民や関係団体と連携を強化し役割分担を行いながら、地域福祉の推進に努めた。

II. 重点事業

事業の概要	事業の結果または成果
<p>1 災害ボランティアセンター事業</p>	
<p>市内で甚大な災害が発生し、災害救援ボランティアによる支援が必要であると認められた場合に災害ボランティアセンターを開設・運営できるよう体制強化を図り、訓練を実施する。</p>	<p>(1) 災害ボランティアセンターの周知 ○みんなの福祉やホームページにおいて登録の周知を図った。 (災害ボランティア登録状況：個人16人、団体1団体) ○災害ボランティア登録者へ他機関の研修や災害に関する情報提供を行った。</p> <p>(2) 災害ボランティアセンター開設・運営訓練 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を見送ったが、災害発生時の迅速な対応を目的に災害対応マニュアルを改定した。</p>
<p>2 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター設置事業）</p>	
<p>生活支援コーディネーターを設置し、地域における高齢者の生活支援及び地域住民、ボランティア、社会福祉法人、行政機関等と連携した多様な支援体制の整備を推進する。</p> <p>(1) 生活支援コーディネーターの設置 市域を単位とした第1層、市内5地区で新たに展開された第2層に生活支援コーディネーターを設置し、協議体と連携した地域ニーズや課題の把握を図る。</p> <p>(2) ネットワークの構築 福祉関係者間のネットワーク構築を推進し、情報共有やサービスの開発、地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチングに努める。</p> <p>(3) 地域福祉の担い手養成 ボランティア講座等を開催し地域福祉の担い手の育成を行い、市民の地域活動を支援する。</p>	<p>生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター設置事業）を受託し、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら事業を実施した。</p> <p>(1) 生活支援コーディネーターの設置 ○地区担当生活支援コーディネーターが市内の中学校5地区の協議体運営を支援した。 ○地区協議体では地区ごとの特性をふまえた地域活動に向けて話し合いを進めた。</p> <p>(2) ネットワークの構築 ○蓮田市、関係機関等と情報や課題を共有しネットワークの構築を図った。 ○地域ケア会議（自立支援型、課題抽出型）、協議体等に参画、各種研修会等に出席した。</p> <p>(3) 地域福祉の担い手養成 ○地域で活動するボランティアの養成やスキルアップのため、10～11月に地域ボランティア講座を開催した。 ○地域ボランティア講座を通じてボランティア育成、活動者へのフォローアップを図った。</p>

(4) 社協の特性を生かした事業運営

高齢者が住みなれた地域で自立した日常生活を継続できるよう、高齢者の社会参加と生きがいをづくり、健康づくりの場の確保に努める。

(4) 社協の特性を生かした事業運営

○社協の多岐にわたる事業を通じて、高齢者の社会参加、介護予防となる生活支援体制の充実を図った。

3 蓮田はなみずき作業所運営事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス（生活介護）の事業所「蓮田はなみずき作業所」を運営し、利用者が自立した日常生活を営むことができるよう、個別の支援計画を作成し日常生活支援などのサービスを提供する。また、施設の老朽化が進んでいるため、蓮田市と協力し建替えを推進する。

障害福祉サービス事業所（生活介護）として利用者それぞれの支援計画に基づき、軽作業や自主製品の作製及びレクリエーションを実施した。また、利用者の安全確保と利便性を図るため送迎サービスを実施した。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4、5月は利用者に対し通所の自粛をお願いした。また、6月以降も手洗い、うがい、手指消毒、マスクの着用等を徹底し、施設内の消毒、換気に努めた。欠席者に対しては、訪問や電話連絡による健康管理や相談支援等の在宅支援を実施した。

利用者	男性	女性	計
知的障がい者	8人	11人	19人
重複障がい者	4人	3人	7人
合計	12人	14人	26人

※送迎サービスは23人から利用申請があり、そのうち常時10人程度が利用している。

(1) 多様な日中活動の提供

作業（請負作業や自主製品作製作業）への取り組みなど働く意欲が得られる活動や、季節ごとのレクリエーションやスポーツ、音楽等を通じ生活の質を高められる活動を提供する。

(1) 多様な日中活動の提供

○蓮田市内外の企業の協力を得て、多くの軽作業を請け負うと共に、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながらレクリエーション等を実施するなど、日中活動を提供した。

作業収益（請負作業、自主製品販売売上）	425,622円
請負元企業	内訳 請負作業 412,622円
・白岡文化センター	自主製品 13,000円
・武蔵ビルクリーナー	
・万葉	

(2) 社会参加の推進

「やさしさいきいきフェスティバル」や「ふれあいランド」など、イベントへの参加を通じ地域との交流の機会を図る。また、バス等での外出訓練を実施し社会参加の機会を図る。

(2) 社会参加の推進

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「やさしさいきいきフェスティバル」等のイベントは中止となり参加できなかった。年2回の社会見学（日帰りバス旅行）等の外出訓練も中止としたが、ボランティアなど作業所以外の人との交流等を通じて社会参加の促進に努めた。

(3) 利用者及び保護者との面談等の実施

保護者会（年1回）の開催や個人面談（年2回）、保護者参加行事（暑気払い・忘年会など）を実施する。

(3) 利用者及び保護者との面談等の実施

○例年4月に開催している保護者会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたが、9月及び3月の個人面談は実施した。また、夏季休暇、年末年始休暇前に開催していた保護者参加の行事（食事会、カラオケ大会）は中止とした。

(4) PR活動の実施

蓮田はなみずき作業所の周知のため、広報誌「はなみずき通信」の関係各所への配布、活動紹介展を開催する。

(5) 蓮田はなみずき作業所の建替え

蓮田市と協力し、施設の建替えを推進する。なお、その際には利用者がより利用しやすく、魅力を感じる施設を目指す。

(4) PR活動の実施

○毎年2月に蓮田市役所市民ホールにて開催している「蓮田はなみずき作業所活動展」は、会場の都合により実施できなかった。また、障害者週間や人権のイベントなども中止となりPRする機会が少なかった。その中で、蓮田市役所を始め、近隣の特別支援学校等に広報誌「はなみずき通信(季刊号)」を配布した。

(5) 蓮田はなみずき作業所の建替え

○施設の建替えに向け、蓮田市との話し合いを行った。

4 ホームヘルパー派遣事業

障害者総合支援法等や介護保険法に基づく事業所としてホームヘルパー派遣事業を実施し、在宅で介護などを必要とするかたが能力に応じた日常生活と地域での安定した社会生活を送れるよう、個別の支援計画を作成し、適切なホームヘルパー派遣サービスを提供する。

障害福祉サービス等や介護保険サービス等の事業所として、ホームヘルパーを派遣した。

- ・ホームヘルパー人員：常勤2人、登録ヘルパー13人
- ・ホームヘルパー派遣状況 ※()は前年度

障害福祉サービス等利用者数

男性	女性	合計	派遣回数	派遣時間
7人(7人)	14人(9人)	21人(16人)	1,776回(1,664回)	3,399時間(3,430時間)

介護保険サービス等利用者数

男性	女性	合計	派遣回数	派遣時間
10人(10人)	15人(14人)	25人(24人)	2,316回(2,511回)	3,346時間(3,591時間)

(1) 事業の拡充に向けたサービス提供体制の強化

責任ある事業の実施に向けサービス提供体制の強化に努める。

(2) 人材(ヘルパー)の確保

社協だよりやホームページ、蓮田市広報などを活用し、積極的に登録ヘルパーの募集を行う。

(3) 研修への参加や実施

各種説明会や研修会の参加、職場内研修を行い、情報収集や共有、研鑽に努める。

(1) 事業の拡充に向けたサービス提供体制の強化

○積極的な新規利用者の募集に努めた。(障害福祉サービス等1人増)
○既存利用者のサービスに丁寧な対応を行った。

(2) 人材(ホームヘルパー)の確保

○常時、ホームページに登録ヘルパー募集案内を掲載した。
○社協だよりや蓮田市広報で登録ヘルパーの募集案内を掲載した結果、1人を採用した。

(3) 研修の実施

○毎月、ヘルパー定例会を開催し、情報の共有やサービス提供の確認や研修を行った。(緊急事態宣言発令中は定例会を中止とした)

Ⅲ. 事業推進の視点と事業項目

蓮田市社会福祉協議会地域福祉活動計画2018に基づき令和2年度事業を実施した。

事業の概要	事業の結果または成果																					
1. みんなで支え、育む地域づくり																						
(1) 福祉意識・人権意識の向上	(1) 福祉意識・人権意識の向上																					
①福祉教育の推進	①福祉教育の推進																					
<p>教育委員会や教員、ボランティアグループ、社会福祉法人等と連携し、小学校や中学校、高等学校等の福祉教育の充実に努める。</p>	<p>1. 学校教育の推進 ○ボランティアグループや福祉団体の協力のもと市内小中学校、高等学校での福祉体験学習に協力した。</p>																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="862 555 918 595">No.</th> <th data-bbox="918 555 1276 595">学校名</th> <th data-bbox="1276 555 2116 595">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="862 595 918 715">1</td> <td data-bbox="918 595 1276 715">蓮田南小学校（4学年） 令和2年10月7日（水） 令和2年10月12日（月）</td> <td data-bbox="1276 595 2116 715">点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験</td> </tr> <tr> <td data-bbox="862 715 918 834">2</td> <td data-bbox="918 715 1276 834">蓮田北小学校（4学年） 令和2年11月11日（水） 令和2年11月13日（金）</td> <td data-bbox="1276 715 2116 834">聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 点訳（点字）を学ぼう</td> </tr> <tr> <td data-bbox="862 834 918 994">3</td> <td data-bbox="918 834 1276 994">黒浜小学校（4学年） 令和2年9月18日（金） 令和2年9月23日（水） 令和2年10月2日（金）</td> <td data-bbox="1276 834 2116 994">点訳（点字）を学ぼう 車いす体験と介助方法を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験</td> </tr> <tr> <td data-bbox="862 994 918 1153">4</td> <td data-bbox="918 994 1276 1153">蓮田中央小学校（4学年） 令和2年10月22日（木） 令和2年10月23日（金） 令和2年10月27日（火）</td> <td data-bbox="1276 994 2116 1153">点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 車いす体験と介助方法を学ぼう</td> </tr> <tr> <td data-bbox="862 1153 918 1273">5</td> <td data-bbox="918 1153 1276 1273">黒浜南小学校（4学年） 令和2年9月24日（木） 令和2年9月25日（金）</td> <td data-bbox="1276 1153 2116 1273">聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 点訳（点字）を学ぼう</td> </tr> <tr> <td data-bbox="862 1273 918 1430">6</td> <td data-bbox="918 1273 1276 1430">黒浜北小学校（4学年） 令和2年11月2日（月） 令和2年11月4日（水） 令和2年12月7日（月）</td> <td data-bbox="1276 1273 2116 1430">車いす体験と介助方法を学ぼう 点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験</td> </tr> </tbody> </table>	No.	学校名	内 容	1	蓮田南小学校（4学年） 令和2年10月7日（水） 令和2年10月12日（月）	点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験	2	蓮田北小学校（4学年） 令和2年11月11日（水） 令和2年11月13日（金）	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 点訳（点字）を学ぼう	3	黒浜小学校（4学年） 令和2年9月18日（金） 令和2年9月23日（水） 令和2年10月2日（金）	点訳（点字）を学ぼう 車いす体験と介助方法を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験	4	蓮田中央小学校（4学年） 令和2年10月22日（木） 令和2年10月23日（金） 令和2年10月27日（火）	点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 車いす体験と介助方法を学ぼう	5	黒浜南小学校（4学年） 令和2年9月24日（木） 令和2年9月25日（金）	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 点訳（点字）を学ぼう	6	黒浜北小学校（4学年） 令和2年11月2日（月） 令和2年11月4日（水） 令和2年12月7日（月）	車いす体験と介助方法を学ぼう 点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
No.	学校名	内 容																				
1	蓮田南小学校（4学年） 令和2年10月7日（水） 令和2年10月12日（月）	点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験																				
2	蓮田北小学校（4学年） 令和2年11月11日（水） 令和2年11月13日（金）	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 点訳（点字）を学ぼう																				
3	黒浜小学校（4学年） 令和2年9月18日（金） 令和2年9月23日（水） 令和2年10月2日（金）	点訳（点字）を学ぼう 車いす体験と介助方法を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験																				
4	蓮田中央小学校（4学年） 令和2年10月22日（木） 令和2年10月23日（金） 令和2年10月27日（火）	点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 車いす体験と介助方法を学ぼう																				
5	黒浜南小学校（4学年） 令和2年9月24日（木） 令和2年9月25日（金）	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験 点訳（点字）を学ぼう																				
6	黒浜北小学校（4学年） 令和2年11月2日（月） 令和2年11月4日（水） 令和2年12月7日（月）	車いす体験と介助方法を学ぼう 点訳（点字）を学ぼう 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験																				

7	平野中学校（2学年）	
		令和2年11月5日（木） 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和2年11月24日（火） 車いす体験と介助方法を学ぼう
		令和2年12月3日（木） 点訳（点字）を学ぼう
		令和2年12月10日（木） 地域福祉に関するお話し
8	黒浜中学校（2学年）	
		令和2年10月30日（金） 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		車いす体験と介助方法を学ぼう
		令和2年11月20日（金） 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		車いす体験と介助方法を学ぼう
9	蓮田松韻高等学校（希望者）	
		令和2年11月13日（金） 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和2年11月16日（月） 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験

※上記のほか、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小学校2校、中学校1校は器材貸出しの対応で福祉体験学習に協力した。

○福祉チャレンジの理解を深めるための補助教材として、各種リーフレットを作成し市内小中学校等へ配布した。

2. 福祉教育に関する情報交換会の開催

○福祉教育情報交換会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたが、蓮田市小中学校校長研究協議会に出席し、福祉チャレンジの講座説明、実施協力の依頼をした。

○令和2年度福祉チャレンジ（福祉教育）支援報告書を作成し、市内小中学校、高等学校、ボランティアグループや福祉団体へ送付した。

実施日：令和3年3月15日（月）発送

3. 小中学生作文コンクールの募集

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため主催者（埼玉県社会福祉協議会）の判断により中止となった。

②福祉まつり（福祉の市）の開催

福祉団体などの社会参加の場の提供と、市民が地域福祉に関する理解を深められるよう「福祉の市」として「やさしさいきいきフェスティバル」を蓮田市と協働して適切なイベント運営を行う。

②福祉まつり（福祉の市）の開催

○やさしさいきいきフェスティバルの事務局として参画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

<p>③障害者週間事業 蓮田市及び蓮田市身体障害者福祉会と事業内容を協議し、より広く周知が行えるよう啓発事業を実施する。</p> <p>(2) 交流の機会と場の充実</p> <p>①ふれあい・いきいきサロン支援事業 誰もが無理なく気兼ねなく集える場として、より参加しやすいサロンの運営を支援する。</p> <p>②在宅介護者の集い事業 高齢者施設などと連携した事業や、魅力ある事業を企画し内容の充実を図る。</p> <p>(3) 地域コミュニティの活動促進</p> <p>①敬老会実施の支援 蓮田市と協働し地域敬老会事業を支援する。</p>	<p>③障害者週間事業 ○蓮田市、蓮田市身体障害者福祉会と協議し、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。</p> <p>(2) 交流の機会と場の充実</p> <p>①ふれあい・いきいきサロン支援事業 ○42サロンすべてのサロンへ運営費を助成した。(新型コロナウイルス感染拡大防止により、通常の開催ができなかったサロン等からは返還を依頼) ・サロン参加者総数：7,686人(40,044人)※()は前年度 ・サロン実施者連絡会を书面開催した。 実施日：令和3年2月15日(月) 発送 ・サロン実施地区別数 蓮田地区 14カ所 黒浜地区 18カ所 閩戸・平野地区10カ所</p> <p>②在宅介護者の集い事業 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。</p> <p>(3) 地域コミュニティの活動促進</p> <p>①敬老会実施の支援 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。</p>
<p>事業の概要</p>	<p>事業の結果または成果</p>
<p>2. 助け合い、支えあい活動が活発な地域づくり</p>	
<p>(1) ボランティア・地域リーダーの育成</p> <p>①ボランティア活動の支援 ボランティア活動が活発に行われるよう、定期的なボランティアグループ連絡協議会を開催するなど活動支援を行う。 また、地域ボランティア講座を開催し、広くボランティア活動の参加を募る。</p>	<p>(1) ボランティア・地域リーダーの育成</p> <p>①ボランティア活動の支援 ○夏期ボランティア体験プログラム 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 ○冬期ボランティア体験プログラム 小・中学生を対象に、ものづくりのプログラムを通じて“人とのつながり”を感じるボランティア入門講座を新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ開催した。 実施期間：令和3年1月5日(火)から1月6日(水) 参加者：25名</p>

プログラム名	協力団体	参加者数
冬のお手紙作り	臨床美術士を中心とした市内ボランティアグループ	16人
マスクケース作り	第一生命株式会社 大宮支店蓮田営業オフィス	9人

○ボランティアセンターの運営
「ボランティアセンターだより」を年4回発行し情報発信を行った。
ボランティア派遣依頼者とボランティアのマッチングを行った。

相談派遣及び登録状況

相談件数	121件	登録グループ	19団体、384人
派遣件数	(福祉施設等への派遣)	個人ボランティア	6人
	11件	特技ボランティア	21団体(個人含む)、111人

○1月12日(火)から3月22日(月)まで市内福祉施設等へのボランティア派遣は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

○ボランティアの養成と研修

- ・地域ボランティア講座の開催(再掲)
- ・冬のボランティア体験(再掲)

○ボランティアグループ連絡協議会を书面開催した。

実施日：令和3年2月22日(月) 発送

送付者：登録ボランティアグループ19団体の代表者

○ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」や「賠償責任」に備えてボランティア保険申込手続きを行った。

(2) 地域活動・ボランティア活動の推進

①はすだ地域支えあいサービス事業

社協の登録ボランティア(協会員)が、高齢世帯などに日常生活のちょっとした困りごとのお手伝いを行う。

(2) 地域活動・ボランティア活動の推進

①はすだ地域支えあいサービス事業(社協会員世帯サービス)

○高齢者世帯等へ協会員が掃除や買物等のサービスを提供し、日常生活を支援した。協会員の活動謝礼に「蓮田市内共通お買い物券」を利用し地域経済の活性化に努めた。

○利用会員の利用意向調査を実施した。

○協会員連絡会・研修会等を书面開催とした。

実施日：令和2年11月20日(金) 発送、令和3年2月8日(月) 発送

○1月12日(火)から3月末まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため買物を除く協会員の派遣を中止とした。

○実施要綱を改正し、退会協会員に感謝状を贈呈した。

登録派遣状況 ※ () は前年度

利用会員	67世帯(137世帯)
協会員	50人(90人)
派遣回数	258回(652回)

②生活支援体制整備事業
(生活支援コーディネーター設置事業)

③社会福祉法人連絡協議会の開催

定期的に協議会を開催し、市内の社会福祉法人との情報共有や協議を行う。

(3) 見守りネットワークの充実

①ひとり暮らし高齢者等見守り事業

社協の登録ボランティア(見守り協力員)と民生委員が、ひとり暮らしなどの高齢者が住み慣れた地域で安心・安全に生活できるよう見守り訪問を行う。

②生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター設置事業) (重点事業2)

③社会福祉法人連絡協議会の開催

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(3) 見守りネットワークの充実

①ひとり暮らし高齢者等見守り事業(社協会員世帯サービス)

○見守り訪問回数: 月2回

・民生委員: 毎月10日前後

・見守り協力員: 第3水曜日又は第3木曜日

○民生委員と見守り協力員の連絡会を书面開催した。

実施日: 令和2年8月26日(水)発送、令和3年3月1日(月)発送

○実施要領を改正し、退会見守り協力員に感謝状を贈呈した。

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため下表の通り実施した。

実施状況

月	民生委員	見守り協力員(職員)
4~6月	電話連絡	メッセージカード作成
7~12月	訪問	訪問
1月	電話連絡	職員による電話連絡
2月		メッセージカード作成
3月		職員による電話連絡

登録派遣状況 ※ () は前年度

見守り協力員	35人	(37人)
協力民生委員	25人	(25人)
利用世帯	42世帯	(42世帯)
延べ訪問回数	853回	(864回)

(4) 災害時対応の推進

①災害ボランティアセンター事業

(4) 災害時対応の推進

①災害ボランティアセンター事業(重点事業1)

事業の概要	事業の結果または成果																																		
3. 安心して暮らせる地域づくり																																			
<p>(1) 情報提供の充実</p> <p>①広報啓発活動 広報誌「みんなの福祉」やホームページ等により常に更新された情報の発信や情報公開を行う。</p> <p>(2) 相談体制の充実</p> <p>①蓮田市障がい者就労支援センター事業 障がい者が就労し、地域で自立した生活を送れるよう就労先企業や生活支援センター、就労支援機関など関係団体と連携を図り、就職や就労継続のための支援を行う。</p> <p>②心配ごと相談所の運営 広く市民の生活上の相談に応じてその福祉を図ることを目的に、心配ごと相談所を運営する。</p>	<p>(1) 情報提供の充実</p> <p>①広報誌の発行 ○社協だより「みんなの福祉」を年4回発行し、情報発信を行った。 ・発行月：4月 7月 10月 1月 ○ホームページの情報を随時更新し最新情報を発信した。 ・URL https://www.hasudasisyakyou.or.jp</p> <p>(2) 相談体制の充実</p> <p>①蓮田市障がい者就労支援センター事業 ○障がい者の就労や就労継続に向けて関係機関と連携して支援を行うと共に、障がい者の雇用促進に向けて取り組んだ。</p> <p>登録者数</p> <table border="1" data-bbox="922 667 1818 826"> <thead> <tr> <th colspan="2">登録者</th> <th>106人</th> <th colspan="2">就労者（登録者の内）</th> <th>92人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>身体障がい者</td> <td>13人</td> <td rowspan="3">内訳</td> <td>身体障がい者</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>41人</td> <td>知的障がい者</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者</td> <td>52人</td> <td>精神障がい者</td> <td>43人</td> </tr> </tbody> </table> <p>相談支援件数：2,647件</p> <table border="1" data-bbox="922 874 2116 954"> <thead> <tr> <th>電話発信</th> <th>電話受信</th> <th>来所</th> <th>職場訪問</th> <th>関係機関訪問</th> <th>家庭訪問</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>981件</td> <td>1,177件</td> <td>106件</td> <td>214件</td> <td>107件</td> <td>35件</td> <td>27件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○障がい者就労支援センター便りを発行し、登録者及び就労先企業や関係機関へ配布した。 ○関係会議や研修に出席し、機関連携や相談援助技術の向上に努めた。 障害者雇用サポートセミナー、特別支援学校等支援会議、発達障害セミナー等 ○勤務調査票・現況調査票を四半期に一度、新型コロナウイルス感染症に関する調査を5月に実施し、登録者の状況把握を行った。</p> <p>②心配ごと相談所の運営 ○市民の悩みごとや心配ごとの相談に応じた。 ・相談日：毎月第3月曜日午前9時から正午（ふれあい福祉センター相談室） ・相談員：3人（民生委員） ・相談件数：1件 ○研究協議会の開催 実施日：令和2年11月16日(月) 内容：①令和2年12月以降の相談当番について ②情報交換 ③県社協のオンライン視聴研修「接遇研修」</p>	登録者		106人	就労者（登録者の内）		92人	内訳	身体障がい者	13人	内訳	身体障がい者	11人	知的障がい者	41人	知的障がい者	38人	精神障がい者	52人	精神障がい者	43人	電話発信	電話受信	来所	職場訪問	関係機関訪問	家庭訪問	その他	981件	1,177件	106件	214件	107件	35件	27件
登録者		106人	就労者（登録者の内）		92人																														
内訳	身体障がい者	13人	内訳	身体障がい者	11人																														
	知的障がい者	41人		知的障がい者	38人																														
	精神障がい者	52人		精神障がい者	43人																														
電話発信	電話受信	来所	職場訪問	関係機関訪問	家庭訪問	その他																													
981件	1,177件	106件	214件	107件	35件	27件																													

③生活援護活動への取組

相談者が抱える問題に対し、生活困窮者自立相談支援機関と連携を取り、福祉資金や生活福祉資金の貸付、彩の国あんしんセーフティネット事業等の取組を通じて解決に向けた支援につなげる。

(3) 権利擁護の推進

①あんしんサポートねっと事業 (日常生活自立支援事業)

一人で判断することに不安のある高齢者や障がい者が、安心した日常生活を送れるよう専門員を配置するとともに、社協へ登録した生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行う。

②成年後見制度への取組

成年後見制度は、認知症、知的障がい、精神障がいなどのため判断能力が十分でないかたの財産管理や身上監護を通じて、その生活を法的に支える制度です。社協では、広く市民の参加を募った成年後見事業の取り組みを蓮田市と連携しながら行う。

③生活援護活動への取組

○福祉資金等の貸付等

・生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業事務の一部を受託し、新型コロナウイルスにより収入が減少した世帯への支援を行った。

貸付件数：704件 268,230,000円(特例貸付等)

・蓮田市社会福祉協議会福祉資金貸付事業

蓮田市社会福祉協議会福祉資金貸付規程に基づき一時的に困窮している世帯へ資金を貸し付けた。

貸付件数：28件 640,000円

○彩の国あんしんセーフティネット事業

・拠点施設の社会貢献支援員や蓮田市生活困窮者自立相談支援機関と連携し生活困窮者の相談支援を行った。

(3) 権利擁護の推進

①あんしんサポートねっと事業 (日常生活自立支援事業)

○埼玉県社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業「あんしんサポートねっと」の運営を受託した。

・利用者9人、専門員3人、生活支援員3人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月に予定していた生活支援員研修会は資料を送付し書面開催した。(令和3年3月15日(月)発送)

②成年後見制度への取組

○成年後見制度の利用促進のため、法人後見事業の実施に向けた検討及び体制の整備を行った。

・市民に対する情報の発信として蓮田市主催の市民後見人制度普及啓発講演会に協力
内容：講演「成年後見と意思決定支援～本人が決めるということ～」

○事業の実施に向けた体制の整備

・市民後見人の活動支援体制の整備について、蓮田市と情報交換や協議を行い以下の会議等に参画、出席した。

・令和2年12月：埼玉県成年後見制度利用促進さいたま地区協議会(書面開催)に参画

・令和2年8月26日(水)：身元保証会議に出席(全4回 12月4日 1月27日 3月10日)

・令和2年9月15日(火)：成年後見制度オンデマンド研修(～17日)

・令和3年3月23日(火)：講演会「成年後見と意思決定支援」に出席

(4) 福祉サービスの充実

①蓮田はなみずき作業所運営事業

②ホームヘルパー派遣事業

③紙おむつ支給事業

蓮田市に居住する在宅高齢者及び障がい者（児）に向けて紙おむつを支給することにより、本人及び介護者の精神的、経済的負担を軽減し、自宅での介護を支援する。

④ひとり親家庭等への激励事業

住民税非課税世帯のひとり親家庭等に向けて小中学校への入学祝い金を贈呈する。また中学生までの子を養育する住民税非課税世帯に歳末たすけあい運動（共同募金）による歳末援護金の贈呈の支援を行う。

⑤福祉団体への活動支援

福祉団体の活動支援として交付規程に基づき、申請を希望する団体に当該年度予算の範囲内で助成金を交付する。

蓮田市身体障害者福祉会、蓮田市母子福祉会、蓮田市青年学級ふれあい会の事務局として、引き続き団体の活動を支援する。

(4) 福祉サービスの充実

①蓮田はなみずき作業所運営事業（重点事業3）

②ホームヘルパー派遣事業（重点事業4）

③紙おむつ支給事業（社協会員世帯サービス）

○在宅介護の支援を目的に、年6回の宅配により紙おむつを支給した。

支給月	4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
支給人数（人）	173	184	193	188	194	199	1,131
支給枚数（枚）	12,094	13,319	13,537	12,893	13,304	13,934	79,081

④ひとり親家庭等への激励事業

○小中学校入学祝い金を贈呈した。また、歳末たすけあい運動では住民税非課税世帯に商品券を贈呈した。（後掲）

・小中学校入学祝い金贈呈件数：8件（1件10,000円）

⑤福祉団体への活動支援

○福祉団体の事務局として運営に協力した。

- ・蓮田市身体障害者福祉会
- ・蓮田市母子福祉会
- ・蓮田市青年学級ふれあい会

○関係福祉団体等への支援活動

・次の社会福祉団体へ関係福祉団体振興助長費を助成した。

団体名	金額	団体名	金額
蓮田市身体障害者福祉会	900,000円	蓮田市聴覚障害者協会	300,000円
蓮田市母子福祉会	500,000円	蓮田市手をつなぐ親の会	500,000円
蓮田市青年学級ふれあい会	200,000円	蓮田市里親会	23,000円
かもめ家族会	200,000円	蓮田市遺族会	207,000円

○事業活動費の助成

・次の社会福祉団体等へ事業活動費を助成した。

No.	団体名	金額
1	介護ボランティア あい	20,000円
2	まろにえ会	30,000円
3	セーフティネット21	30,000円
4	蓮田傾聴グループ	30,000円

⑥歳末たすけあい運動

市内の福祉団体などへ支援、助成を継続する。支援内容については福祉制度や社協事業と調整しながら見直しを図り、総務委員会に諮問し決定する。

(5) 快適で魅力あるまちづくりの推進

①車いす短期貸出事業

外出の際に車いすを必要とするかたの社会参加のために車いすの貸し出しを行う。

5	アートクラブ	30,000円
6	蓮田おはなしの会	30,000円
7	市民の健康を考える会「ヒオウギ」	30,000円
8	手話・蓮の実会	30,000円
9	劇団さいのこ	30,000円
	合計	260,000円

⑥歳末たすけあい運動

○総務委員会において、歳末たすけあい運動の援護方針を決定し、地域歳末たすけあい募金の配分を受けて下記の事業を実施した。

事業内容	件数	金額
<歳末援護事業> 以下の①、②の世帯に商品券の贈呈 ①平成14年4月2日以降生まれの子を養育する非課税世帯 ②令和2度特例貸付緊急小口資金、総合支援資金のいずれかを利用し、平成14年4月2日以降生まれの子を養育している世帯	53件	795,000円
<歳末援護品贈呈事業> 紙おむつの贈呈	318件	922,764円
<民生委員・児童委員協議会慰問支援事業> ①寝たきり高齢者等の介護者 ②ひとり暮らし高齢者へのクリスマスの手紙配布	46人 997人	50,000円
<災害に備えた地域防災強化事業> 自治連合会に防災用テント1張りを贈呈		152,680円
<事務経費> 郵送料、印刷費等		179,856円
合計		2,100,300円

※ふれあい・いきいきサロン等が実施する年末年始の催しへの支援は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から行わないこととなった。

(5) 快適で魅力あるまちづくりの推進

①車いす短期貸出事業（社協会員世帯等サービス）（貸出期間は最長1ヵ月）

○在宅介護の支援等を目的に車いすを貸し出した。（福祉教育での貸出含む）
 ・件数：123件（延べ704日）

<p>②福祉車両貸出事業 外出の際に車いすを必要とするかたの社会参加のために福祉車両の貸し出しを行う。</p>	<p>②福祉車両貸出事業（社協会員世帯サービス） ○車いすを利用する高齢者や障がい者の外出支援を目的に福祉車両を貸し出した。 ・件数：リフト付自動車6件、スロープ付軽自動車52件</p>
---	---

事業の概要	事業の結果または成果
-------	------------

4. 法人の適切な運営

<p>(1) 社会福祉協議会の適正かつ効果的な事業運営 ①理事会、評議員会、監事会、常設委員会の開設 適正かつ効果的な事業運営に向け、必要に応じ各会議を開催し、市民に向けて情報提供を行う。</p>	<p>(1) 社会福祉協議会の適正かつ効果的な事業運営 ①理事会、評議員会、監事会、常設委員会の開催 ○理事会の開催（現員15人）</p> <table border="1" data-bbox="862 550 2116 1436"> <thead> <tr> <th data-bbox="862 550 1153 590">開催日（出席者）</th> <th data-bbox="1153 550 1937 590">付議事項</th> <th data-bbox="1937 550 2116 590">結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="862 590 1153 901">令和2年5月27日（水） （書面表決）</td> <td data-bbox="1153 590 1937 901"> ≪蓮田市社会福祉協議会関係≫ 1. 令和元年度事業報告（案）及び収支決算（案）について 2. 第18期評議員候補者の一部推薦について 3. 評議員選任・解任委員会の開催議決について 4. 第19期役員候補者の一部推薦について 5. 評議員会の開催議決について 6. 第三者委員の選任について 7. 常設委員会（総務、地域福祉）委員の一部選任について </td> <td data-bbox="1937 590 2116 901"> 同意 選任 可決 選任 可決 選任 選任 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="862 901 1153 1109">令和2年8月14日（金） （書面表決）</td> <td data-bbox="1153 901 1937 1109"> 1. 第18期評議員候補者の一部推薦について 2. 評議員選任・解任委員会の開催議決について 3. 第19期役員候補者の一部推薦について 4. 評議員会の開催議決について 5. 常設委員会（総務、地域福祉）委員の一部選任について </td> <td data-bbox="1937 901 2116 1109"> 選任 可決 選任 可決 選任 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="862 1109 1153 1436">令和2年12月21日（月） 理事14人、監事1人</td> <td data-bbox="1153 1109 1937 1436"> 1. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会給与等に関する規則の一部を改正する規則 2. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会早期退職手当支給規則の制定について 3. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程 4. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会訪問介護相当サービス事業所運営規程の一部を改正する規程 5. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会会費について </td> <td data-bbox="1937 1109 2116 1436"> 承認 承認 承認 承認 同意 </td> </tr> </tbody> </table>	開催日（出席者）	付議事項	結果	令和2年5月27日（水） （書面表決）	≪蓮田市社会福祉協議会関係≫ 1. 令和元年度事業報告（案）及び収支決算（案）について 2. 第18期評議員候補者の一部推薦について 3. 評議員選任・解任委員会の開催議決について 4. 第19期役員候補者の一部推薦について 5. 評議員会の開催議決について 6. 第三者委員の選任について 7. 常設委員会（総務、地域福祉）委員の一部選任について	同意 選任 可決 選任 可決 選任 選任	令和2年8月14日（金） （書面表決）	1. 第18期評議員候補者の一部推薦について 2. 評議員選任・解任委員会の開催議決について 3. 第19期役員候補者の一部推薦について 4. 評議員会の開催議決について 5. 常設委員会（総務、地域福祉）委員の一部選任について	選任 可決 選任 可決 選任	令和2年12月21日（月） 理事14人、監事1人	1. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会給与等に関する規則の一部を改正する規則 2. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会早期退職手当支給規則の制定について 3. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程 4. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会訪問介護相当サービス事業所運営規程の一部を改正する規程 5. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会会費について	承認 承認 承認 承認 同意
開催日（出席者）	付議事項	結果											
令和2年5月27日（水） （書面表決）	≪蓮田市社会福祉協議会関係≫ 1. 令和元年度事業報告（案）及び収支決算（案）について 2. 第18期評議員候補者の一部推薦について 3. 評議員選任・解任委員会の開催議決について 4. 第19期役員候補者の一部推薦について 5. 評議員会の開催議決について 6. 第三者委員の選任について 7. 常設委員会（総務、地域福祉）委員の一部選任について	同意 選任 可決 選任 可決 選任 選任											
令和2年8月14日（金） （書面表決）	1. 第18期評議員候補者の一部推薦について 2. 評議員選任・解任委員会の開催議決について 3. 第19期役員候補者の一部推薦について 4. 評議員会の開催議決について 5. 常設委員会（総務、地域福祉）委員の一部選任について	選任 可決 選任 可決 選任											
令和2年12月21日（月） 理事14人、監事1人	1. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会給与等に関する規則の一部を改正する規則 2. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会早期退職手当支給規則の制定について 3. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程 4. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会訪問介護相当サービス事業所運営規程の一部を改正する規程 5. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会会費について	承認 承認 承認 承認 同意											

令和3年3月11日(木) 理事15人、監事1人	1. 令和3年度事業計画(案)について 2. 令和3年度収支予算(案)について 3. 定款の一部変更について 4. 令和3年度紙おむつ支給事業に係る業務委託について 5. 評議員会の開催議決について 6. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会器材貸出規程の一部を改正する規程 7. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会事務局規程の一部を改正する規程 8. 社協の保険の加入について	承認 承認 承認 可決 可決 可決 可決 承認
令和3年3月29日(月) (書面表決)	1. 事務局長の任用について	承認

○評議員会の開催(現員35人)

開催日(出席者)	付議事項	結果
令和2年6月23日(火) 29人	1. 令和元年度事業報告(案)及び収支決算(案)について 2. 第19期役員の一部選任について	承認 選任
令和2年8月28日(金) (書面表決)	1. 第19期役員の一部選任について	選任
令和3年3月23日(火) 30人	1. 令和3年度事業計画(案)について 2. 令和3年度収支予算(案)について 3. 定款の一部変更について	承認 承認 承認

○監事会の開催(現員2人)

令和2年5月20日(水) 出席2人

令和元年度事業報告及び収支について監査を行った。

○常設委員会の開催

総務委員会(現員19人)

開催日(出席者)	付議事項	結果
令和2年8月27日(木) 17人	1. 令和2年度共同募金運動について 2. 令和2年度歳末たすけあい運動援護方針のついて(諮問) 3. 令和2年度会員募集状況について	報告事項 答申 報告事項
令和3年2月16日(火) (書面表決)	1. 令和3年度会員募集運動及び共同募金運動について 2. 令和2年度会員募集運動及び共同募金運動について	承認・答申 報告事項

地域福祉委員会（現員 19 人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和3年2月25日（木） （書面による意見徴取）	1. 蓮田市社会福祉協議会地域福祉活動計画2018について	—

評議員選任・解任委員会の開催（現員 4 人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和2年6月12日（金） （書面表決）	1. 第 18 期評議員の一部選任について	選任
令和2年8月21日（金） （書面表決）	1. 第 18 期評議員の一部選任について	選任

第三者委員会

- ・ 第三者委員会 0 回
- ・ 苦情受付件数 4 件（第三者委員による対応なし）

②会員加入の促進

会員対象事業の充実や、積極的に企業や事業所訪問を行い、加入促進を図る。

②会員加入の促進

自治会の協力を得て5月に会員募集運動を実施した。また、市内の企業や事業所を訪問し特別会員の加入を依頼した。

会員加入状況 ※（ ）は前年度

	加入件数		金額	
一般会員	9,772件	(12,000件)	4,886,900円	(6,000,000円)
協力会員	509件	(314件)	517,200円	(317,000円)
特別会員	245口	(235口)	1,233,000円	(1,175,000円)
（寄附扱い）	24件	(27件)	5,100円	(5,460円)
合計	10,305件	(12,341件)	6,642,200円	(7,497,460円)
	245口	(235口)		

③共同募金運動の促進

埼玉県共同募金会蓮田市支会として積極的に募金活動に取り組む。

③共同募金運動の促進

埼玉県共同募金会の評議員として常務理事が運営に参画した。また、埼玉県共同募金会蓮田市支会として募金活動を行った。（埼玉県共同募金会蓮田市支会事業報告参照）

④各種基金の適切な管理

安定した財源確保のため、適正な基金管理に取り組む。

④各種基金の適切な管理

- 年度末基金保有高
 - ・ はなみずき地域福祉基金 17,482,062円
 - ・ 運営調整基金 20,682,484円
 - ・ 修繕費積立金 20,904,011円
 - ・ 周年事業積立金 685,645円

⑤ふれあい福祉センターの管理

地域団体やボランティア団体の活動を支援し、蓮田市をはじめ関係団体との連携を強化し、地域福祉サービスの拠点として管理を行う。

⑥地域との連携推進

出前説明や地域座談会等を通じ、事業説明や情報発信を行い地域との連携を深める。

⑦行政機関等との連携推進

地域福祉の推進に向け蓮田市等関係機関との連携を強化し福祉サービスの充実を図る。

⑤ふれあい福祉センターの管理

○地域福祉サービスの拠点として会議室の貸出を行った。

・貸出回数：168回

ボランティア163回、自治会2回、民生委員・児童委員協議会2回、団体1回

○自治会やサロン等が行う事業に輪投げやテント、印刷機等の貸し出しを行った。

⑥地域との連携推進

○蓮田市自治連合会との連絡調整

○蓮田市民生委員・児童委員協議会との連絡調整

○蓮田市コミュニティづくり推進協議会への参画

○埼玉県社会福祉協議会との連絡調整

○蓮田市社会福祉法人連絡協議会の開催

○その他

・埼玉県社会福祉大会 令和2年11月11日(水)

【埼玉県知事表彰】

民生委員・児童委員：1人

共同募金奉仕者：1人

【埼玉県社会福祉大会会長表彰】

社会福祉事業施設役員等及び社会福祉団体関係役員等：1人

社会福祉事業施設職員及び社会福祉団体関係者又は社会福祉事業従事者：4人

社会福祉協議会役員等：1人

【埼玉県共同募金会会長表彰】

共同募金優秀団体：1団体

⑦行政機関等との連携推進

○蓮田市との協働事業

・ふれあいランド実行委員会に事務局として参画

・やさしさいきフェスティバルに事務局として参画

・障害者週間事業に事務局として参画

・地域敬老会事業に事務局として参画

○主な事業参加

・生活支援体制整備事業「協議体」に参加

・蓮田市地域福祉計画策定委員会に委員として参加

・高齢者福祉計画・介護保険事業計画へ委員として参加

・蓮田市手話通訳者運営協議会へ委員として参加

・蓮田市コミュニティづくり推進協議会へ役員として参加

○蓮田市からの委託事業

・生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター設置事業）

・蓮田市障がい者就労支援センター事業